

Python 2.7.9 / 3.4 以降から pip が標準装備になったそう。いい時代になったものだ。。。

Python のライブラリパッケージ管理システム

setuptools というものがあつたそう。メンテナンス放置されているそう。

そこでフォークした後継プロジェクトが、distribute。

setuptools/distribute では、インターフェースコマンドとして easy_install というものが用意されている。

ユーザーは easy_install コマンドを使ってパッケージを操作することができる。

easy_install も Obsolete へ

後継コマンドとして pip というものが開発されているとのこと。

pip on distribute セットアップ方法

distribute のインストール

<https://pypi.python.org/pypi/distribute/>

から distribute_setup.py というインストールスクリプトをダウンロードする。
これを

```
C:\Python32\python.exe distribute_setup.py
```

のように実行するだけ（上は Windows 版 Python 3.2 の例）。

Windows 版だと、C:\Python[バージョン番号]\Scripts フォルダにインストールされる。

pip のインストール

easy_install で簡単に pip をインストールできる。

```
C:\Python32\Scripts> easy_install pip
```

Windows 版だと、easy_install と同じフォルダに pip がインストールされる。

pip をオプションなしで実行すれば、利用可能なオプションのヘルプが表示される。